



モノクロ版

アヘン戦争図

エドワード・ダンカン画

1843年 ロンドン刊

「強いぞ！新型鉄製砲艦」 がテーマなんです

アヘン（麻薬）の取り締まりを強化する清朝に対し、イギリスは自由貿易を求めてアヘン戦争（1840-1842）を起こしました。イギリスの軍艦「ネメシス号」と中国の兵船団との海戦を描いた本図を、モリソンはカラーとモノクロの2種類収集しています。2つを見比べると、モノクロ版の方に描かれていてカラー版には描かれていないものがあります。それは、右端で煙を噴き出している小舟です。なぜこの小舟が消されたのかというと、小舟が噴き出す煙の方向から、中央で大破している中国のジャンク船を攻撃したのがこの小舟であるように見えてしまい、「ネメシス号」のインパクトが薄れてしまうからではないかと言われています。新型の鉄製砲艦の軍事力をアピールしたかった英国の事情を察すれば、ありうる話です。

The Picture of the First Opium War, **Edward Duncan, 1843, London**

The United Kingdom started the First Opium War (1840-1842) to achieve free trade of opium for China. Morrison collected two different pictures of the battle of the English warship "HMS Nemesis" and Chinese battleships, one is a color printing and other is a monochrome. There are some differences between those two pictures: a small boat giving out smoke. Why was not this small boat drawn in the color printing version? According a theory, because it could be seen that this boat attacked Chinese junk ship and the impact of HMS Nemesis would be weak.



アヘン戦争^{せんそう} 1843年 エドワード・ダンカン画

強いぞ! 新型鉄製砲艦^{しんがたてつせい ほうかん}

モノクロ版^{ぼん}にはあって彩色版^{さいしきぼん}にはないものがかかれていますよ。絵をみくらべてかいてみよう!



☆この絵は何をしているところ?
⇒画面右の戦艦(せんかん)が、イギリスの鋼鉄製蒸気(こうてつせいじょうき)戦艦「ネメシス号」です。この絵は、ネメシス号が画面手前の清(しん)のジャンク(木造帆船)を攻撃しているところがえがかれています。

【やってみよう】
モノクロ版にはあって彩色版にはないものがえがかれていますよ。絵をみくらべてかいてみよう!

Question
なぜ彩色版では小舟が消されたのでしょうか?